

# 資料

---

第二分科會

春日市立藤木小學校

長 繩 秀 孝

# 短学活の記録

月日	運営	内容
10月(中)	クラス全員 (学級会)	<p>○短学活について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスがわるい。</li> <li>・うるさい</li> <li>・とりくみがわるい</li> <li>・まとまらぬ</li> <li>・質問が出て各級のおさえのちがいや教科のちがいで時間がかかりすぎる。等</li> </ul>
	二度くらい話し合う。	<p>○先生の指導・意見</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>さらに考えて</p> <p style="text-align: center;">-----</p> <p>プログラム委員をつくら (先生より)</p> <p style="text-align: center;">-----</p> <p>プログラム委員とは? 考える</p> <p style="text-align: center;">-----</p> <p>賛成</p> <p style="text-align: center;">-----</p>
10月(終)	クラス全員	<p>プログラム委員決まる</p> <p>男・女 各2名 男 岩永・各務 女 榎田・浅野</p>
(金)	プログラム委員	<p>○仕事内容の話し合い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事 一週間のクラスの短学活のプログラムをたてる。</li> <li>プログラム委員がみんなに提案</li> <li>班や学級全体でバス、意見や考えを深めあう。</li> </ul>

(毎週金お日にプログラムを決める。)  
(学級会で話し合い確認しあう。)

(例) 国語

今日は〇〇〇をやります。

では△△△について考えて下さい。

(班でバス)

では発表。〇〇〇だ。反対△△△だ!

(土) 岩永・各務

最初の活動

○新聞ニュース・切りぬき使用

・深まりのある話し合いを目標に

(社会の出来ごとに関心をもち、意見をたがわせる)

11月(月) 各務

○理科

・溶解度と利用した物質の分離について

(グラフ黒板を使うとよかった。)

(内容が少しむずかしい)

(火) 櫛田

○国語

・漢字や文章

(バスを取り入れ成功  
やはりみんな班の話し合いがある方がやりよい  
らしい。自分の意見を直接クラスに発表する  
には不安があるらしい。)

(水) 浅野

○歴史

・飛鳥文化より

(持ちようをおさえたのがよかった。)

二学期のおさえ

(月) 各務

- 数学
- ・二学期のおさえ

(火) 浅野

- 歴史
- ・いろいろまとめる。問題について考える。
- 歴史のうらおもしろかった。

(水) 岩永

- 英語 (テスト前準備)
- ・小黒板つかってやる。
- 黒板に書くのに時間をとるのが欠点だ。

二学期のクラスとしてのまとめ

(木) プログラム委員

- 楽しいものを
  - 先生のお話
  - ・堤先生の学生時代
  - ・北野先生の学生時代
- } 各15分ずつ

(先生方の学生時代の悩みや社会体験について、まく。堤先生の初恋のお話も北野先生のデジタルエンジンの専攻かきのお話もいつか役に立ちそう。Tのしからた。)

(金) 学級会

2/23 (土) プログラム委員

- いよいよ冬休み
- 冬休みの計画をまく。

その他 [ 紅白歌合戦のヤマ ]  
お正月のすじし方

おもしろくありそう。

三学期



1月

学級会

- 再度プログラムについて考える。  
どうしたらよくなるか。もっと! もっと!

話し合い



(結果)

みんなで短学活を運営しよう。

- ・プログラム委員がプログラムをたて、それを各クラスがうけ持ち、具体的に実行したらますますきょうみがでて、真剣にまた積極的にうちこめるだろう。

(月)

一 班

○ 歴史プリント

- ・元句について

歴史のうら話もしらべる。

(火)

二 班

○ 地理 (小黒板)

- ・黒板いくつかに時間がかかる。
- ・暗記ものはかりはよくない。バスがでるものを1.2コ入れてほしい。
- ・鈴木君の司会について  
みんながみんなの前で堂々と積極的にやるようになる場としても大成功のお。司会は輪番にしてよらうと思う。

(木)	岩 永	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 班日記から</li> <li>・ クラスの問題を考える。</li> <li>(学習よりはなれたバス)</li> </ul>
(金)	各 務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 数 学</li> <li>・ テストにそなえてグラフについて</li> <li>・ 第1号のプリント</li> <li>(プログラム委員の作成した問題でテスト前の)</li> <li>(力だめし。成功のよう。)</li> <li>= 期末持集始まる。 =</li> </ul>
(月)	櫛 田	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 英 語</li> <li>・ 第1号のO.H.P使用</li> <li>(みんな口をそろえて発音しながらやったので)</li> <li>(とてもよかった。まとまっていた。)</li> </ul>
(火)	岩 永	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地 理</li> <li>・ プリント第=号</li> </ul>
(水)	岩 永	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 音 楽</li> <li>・ プリント第三号</li> <li>(多少なれあいのかんじ)</li> <li>(同じ方法であまってきたよう変化が必要)</li> </ul>
12月(木)	浅 野	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 歴史・地理 プリント</li> <li>・ ポイントのおまえ</li> </ul>
	岩 永	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国 語 プリント</li> <li>・ 堤先生とも相談。しっかりしたポイント</li> <li>(期末テストのヤマにあたる問題を予想して)</li> <li>(作成)</li> </ul>

(金)	櫛田	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 英語プリント</li> <li>・ まとめのプリント</li> </ul>	} 時間が ないため家 でやることに
	各務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 数学プリント</li> <li>・ まとめ、主に方程式、解き方ものせた。</li> </ul>	
(土)	学級会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 反省 期末特集おわる。</li> <li>・ 内容が親切すぎる。 もと班へかえしてもよいのでは</li> <li>○ プログラム委員へ おもしろいことをやってほしい。</li> <li>・ レコード鑑賞</li> <li>・ 先生の学生時代の話 など</li> </ul>	
(月)			
↓			
(水)			
↓			
(土)			
(月)	クラス全員	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 球技大会の作戦会議</li> </ul>	
(火)		<ul style="list-style-type: none"> <li>{ ポジション決める等 (火)</li> <li>{ チームづくり (月)</li> </ul>	
(水)		ひまわり	
(木)			
(金)		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 球技大会の練習</li> </ul>	
		各チームに分かれて練習する。	
(土)			

(水)

三班

○英語 フォリント発行(主に英作)復習

・とてもむづかしい。ヒトなしで出きた人少数  
みんなにヒトをあてる。僕ももっとしっかり  
英語の学習をしなければと反省。だって、  
ならった範囲でひねくつてゐるのだから。

〈とくに〉 *look at* を進行形の形にするとき  
*looking at* か *lookking at* かで  
クラス全体でのバズがもえた。

語尾が短母音+子音。子音を皇ねて *ing* を  
つける *sitting* とのちがいを考えてバズをした  
点がよかった。

しかし、かんたんなものも、もつしる、くめりらしい。  
みんながやるのであから、むづかしいのばかりは  
よくないとおもう。しかし、今までの学習のおまじと  
してはバツチリの戸をたいておもうように感じる。

(金)

四班

○数学 フォリント発行(四形の基礎と発展)

・そのうの三班の反省を大いに生かし、基礎と発展  
とに分けた点、むしろよいと思う。とくに発展の  
むづかしい問題はよいと思うが、ただでさえむづかしい  
問題に、なおもわからなくするような寸法をわかり  
にくい位置に書いた点は少しかんたんない。

(みんなに考えもらうわけが、おぼたのかなあ)

しかし、後の説明でみんなの必死の目、おぼた  
なあ。みんなが「丸」となっていた。



(月)		○ マラソン大会
(火)	木村陽子 さん	○ グアム島の話 ・ グアム島での体験
(水)	一 班	○ 英語
	プログラム委員	○ 今までの感想
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ やはりプログラムの実行を班一回によかった。みんなが真剣に積極的となり、プログラム内容も形式がみなちがうので変化にとんでいておもしろい。内容も深くおもしろいと感じる。</li> <li>・ しかし、まだプログラム内容にいろいろ大きな問題は時間である。プログラム委員としては、2つ3教科あいまいにおさえるより、プリントなどを利用して1教科でよいからバツリとやり、脱落者のないようにと考えてプログラムをたてている。しかし、しっかりおさえようとおもえば「おもうほど時間」がたりなく、つつい延長してしまったりする。</li> <li>・ また、大きな欠点も多く、それは「今日、私は英語がわからない。しかし今日のプログラムは国語。おしえてもらう時間がないうとこまる……」。</li> <li>・ どうしたらいいか。そこで大きな案も班内記より出ている。「授業のエピソードの5分をほくらに下さい。その授業のお話をし、わからない人を作るのです。」という積極的意見もある。いかにもほくらは、今、そんな気持ちにある。また、朝の短学活で都合がつかないかと言うと、朝は宿題の確認にその時間がほくらとかわれるからと言う。授業がほくらにはクラスでわかっている。なら、わからなくなった人はどうしたらいいでしょうか。大きな問題だ。</li> </ul>

3月8日

岩永直也

この前の短学活の見学は、僕にとっては、いろいろと勉強になったし  
 思ったと思う。しかし勉強になったこと、「人なごじき川かなんだ」  
 と、川＝とです。僕は、プログラム委員としても、各クラス、どのクラスに  
 して、短い時間を有効に使い、バズを展開しているのか？  
 どうかと、とてもきょうみがありました。しかし、僕の見たかきりの  
 短学活は……「おい！（ずか＝はら）の、ワイワイがやがや  
 するさ、ガウガウ、お～い、司会者なにやて～んの、ずかにせせ、  
 やめたやめた、早くクラゲの川＝とせ、……」なんて、まるで、これが短  
 学活かと思うほどでした。先生が、早よきたとき、は、一しん  
 づか＝なるわけです。各務とも話したんですけど、「僕達も、ん  
 なもんなのかえ、なんて川＝なつてきた。僕達は、いっしょう  
 けんめい＝短学活を、どうも、たら、おこななるか、また  
 どうやれば、内容のある短学活ができるかと考えてきつた  
 けれども、全校の生徒は、この15分間を、べつに何も考えず  
 ぶいているのかと思うと、また、寂しくなってきました。  
 先生は、見ていないのでわかりませんが、2年生の短学活は、  
 僕は、見ても、ガッカリしただけで、「う、おげらしいな、ア、  
 と思ったことは、ありませんでした。先生達は、短学活を、しかり  
 と、しか、って、ますか、このままでは、15分という時間は  
 十分な時間です。川＝とでは、川かなんだ、とう、  
 「おまえ！これ下川かな！」僕は、長縄先生の言葉を  
 聞いて、全校のみんなを誘った。また、僕たちも  
 先生も、川＝と、川かなんだ、と、考えなくして、ならないと思う。  
 ただの短学活じゃなく、内容のある短学活を、どのクラスも  
 考えてほしいと思う。



1日をふりかえって

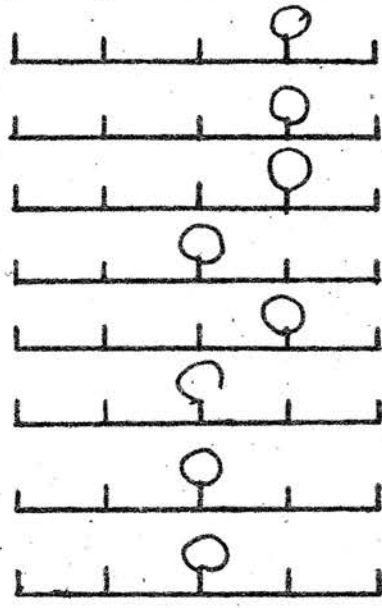
( 7 ) 週  
11月17日

※できたかな?

わるい

1 2 3 4 5 よい

- ア STはしっかりできたか。
- イ 授業中は静かに真剣にできたか。
- ウ 給食の時は早く席につけたか。
- エ 忘れ物はしなかったか。
- オ 宿題はしっかりできたか。
- カ 提出物は出せたか。
- キ そうじはしっかりできたか。
- ク 班の協力はできたか。



※今日の問題点(特にいけなかった点)

技術でどうにもよくなってきた。

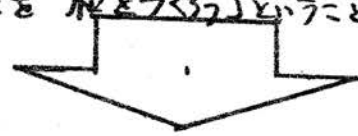
(守備)  
※明日の打ち合わせ(目標をしっかりとてよう)

数学の授業を特に一生懸命やる。

クラス週訓確立運動報告書

1 我がクラス現状データ

我がクラスは、その短学活ムが活なといろいろの問題点が出た。しかし、  
山にもおにも共通するが「学級の和」ということを作ろうとしました。  
そこで目標を「和をフクシム」ということになりました



2. 週訓

あいさつをしよう。遊ぼう。



3 取り組みの方法

あいさつをしようというのはあたりまえのことで改めてしようというのではなく  
カード朝来カードみんな「オハヨー」と言てあいさつをしようことにした。  
遊ぼうというのは昼休みみんながいつは外で遊ぼうということにした。



4. 反省

- ・最初はははははははとあんなに楽しかった
- ・男女間のあいさつがあまりできなかった
- ・一部の人が協力をしなかった
- ・あいさつをしても無視する人がいた
- ・週訓をきかぬまであった

守り人  $\frac{40}{48}$  人くらい。←大変良い。



このまま続けていこう

自由参加はした？  
曜日を決める

先生、先生の感想をおしえてください  
みなさん、みなさんの気持ちも書いてください  
△みなさんありがとう

きょうはとてもうれしかったのです

それはテストであんなにいい点をとれるとは思  
いませんでした。

これもみなさんのおかげです

それは、理科のあつた日、復習バスでその  
要点をおさえなおしてくれたからです

ほんとうに復習バスがなかったら、  
わからないところばかりだったと思  
います

初めは、わからないところを峰松さん  
言ってください」といわれ、

「また言うのーわからない」としょうたんは  
んぷんでしたが、そのしょうたんはんぷん  
の中でおぼえたのがほとんどテストに  
でていたのです

きょうはじめて班のすばらしさ、復習バ  
スのよさがわかりました。こん后からはまじ  
バスのよさをいかしてみんなと協力  
していきたいと思っています

おわり

姉にたずねると、不協力だったんだね〜  
 たしかに、みんなが、一丸となってやっていた。2.3日は、  
 すばらしい、ものだった。<sup>「うまい」</sup>  
 でも、プログラムの委員のしかいが、<sup>「はずり」</sup>クラス、40教  
 もを、指導してるから、成功すると、すばらしいが失敗す  
 ると、クラス全体だめになるけつがある。  
 だから………それに、プログラム委員の出す問題に  
 なせ、なせ、のはげい、バズがなかったみたいだった。  
 だから、家で、ドリルやるのといっしょみたい物~~を~~そん  
 じかん、班でたかめるはなしあひと~~か~~なせ~~て~~キける学習がよ  
 かったらしい、家はあてきないからね〜  
 だから、もし、1-Bで、この方式をとるなら、協力と  
 バズに、注意なさい、ですて、なんが、少しおどかさ  
 れたが、~~また~~、この方法、三年でも、やでない、  
 それだけに、ヤリがいがありそう、ガンバル~~ン~~。

者、今日、先生が、短学活のとき、1-Bのたしけをするとき、  
 こゝに対して、かんがえて、やろうじやないか、なあやろうよ、と23回  
 くりかえされた、すくねつがこもてあり、心が、あついものであおかれる  
 かんがした、と同時に、ほくは、先生にこんなことばをいふ前  
 になぜ、自分たちで、できぬものなるう………と、バズくやえ  
もう、ほくは中学生、117まで、先生のめしやたてのぼろてらて  
117は、タムだ、 こゝは、ほくらが、一丸と別、先生におとらぬ  
大き、運動げんと別、クラスきうこせすのだ、 級長中心に、  
とほく、やらせればならぬ、 ほくは、このごろ、協力班に  
かける、級長をみたす、ほくとてか、自分のたしげが、こしに、学  
級をまとめるのに、どんなに、<sup>(おん)</sup>とあつて、おとらぬ、たのて、よく  
めせる、たのに、なぜ、か、<sup>(おん)</sup>ほくは、ほくらが、何と何と、  
たのて、あはれたい、<sup>(おん)</sup>、たのて、たのて、たのて、たのて、  
へ出ている、このきもちを、クラスのために、よい方向へと、ぶつけられ  
いもの、<sup>(おん)</sup>……かたあ?  
~~……~~、と、いへず、プログラム級として、ガンバリたい。

「新ケル」が「班」に「い」て

荒金美志子

「どう」いう班にした「か」

ひとりひとりが話し合「い」のとき、吾等に竟

見出し合「い」ひとり話し合「い」に参加しな

い人の「なり」ようにした「い」この「班」の「以」

バ「い」の中で今まで同じ班にな「た」ことあるの

は「岩井」さん「た」けて「他」の三人とは「初」めて

同じ班になり「た」。「最」初は「み」んな「黙」





同い班で生活して行く上で、  
 ひとりの  
 一人ひとりに  
 責任を  
 負わせる  
 ことに  
 なります。

性格を知り、悪いところばかり、みんなが注意し  
 む、下りしていきたいと思います。きいて  
 授業では、誰もわからずいところか、よう  
 に、隣同志、または、班全体で、疑問を解決  
 していき、わからずいる人、わからずい人  
 に積極的に、教えてあげられるように、な  
 りたいと思っております。

(A 4 判) 20×20 マルニス

9月30日(土) 各務靖倫

峰松さんへ、

峰松さん ゴメンナサイ、あなたのいうとおり  
ぼくは、そのことをよくしているのに、なにかにつけても、  
ひやかしてしまいました。べんがのよちもありません、  
ほんとうに、ゴメンナサイ、

でも、よく、あのことを書いてくれましたね

ぼくは、とても、うれいです。班日記にあげたあの  
ことをかけるなんて、そうとうな、決意と勇気が、あった  
でしょう。女子が、あなたをかけるなんて、そうとう、いやな  
ことなのでしょう、さまで、君をおつめた、ぼくは、ほんとう  
にゆるかった、以後よ——く注意します。  
ぼくは、だらしない、最ていのやつだ、好みをひやかし、  
女子の、いやがるのをよろこぶなんて、いけないこととし  
りながらやるなんて、——、男女仲よくのせいしん  
を守るどころか、そのせいで、反対のことをしていた。  
ゴメンナサイ、これからは、目標、男女仲よくに  
細かい所まで注意しやります。

峰松さんには、ほんとうにゆるいことをしました。

班日記とは、

ぼくは、今日、班日記を読み返して、5班は成長した  
と、———思っていた。9月からの成長は、いさぎあった。

だって、今日、5班の班日記をねえさんにみせて、  
お礼、

さくら子

そして、ひひょうをみると、はじめの班日記には、  
あまりきびしさが、みられなかった。  
そして、内容も、あさくついきゅうし、チカカしよ  
などにおゆっている。

しかし、めいごのものは、このことをふかく考えたり、  
なおかつ、きびしさもあるとのよつにまとまった。

→ あと 今日、清野が5班の班日記は、あ  
もしろいなあ！ といったことを思い出した。  
清野たちの班では、清野が、5班の班日記  
をねがって、意見をのべても、「チカカします」  
「ゆるがた」にあゆり、5班の日記のように、  
「そんなことはない、反対」なんてことや、「じゃなせゆる  
がたんだらう」と考えてかいてくるやつが、いい  
という、ほせ、こんなみじかなざいりなつをホラとせず  
みのがすのたらう、このふかくついきゅうすれば  
自分なりに、そのことをしんげんに考えられるし、  
読み手にもたのしいし、おたがいがたがまる。  
みんなは、ちょっとおぼんじっている。こんなみじかに  
班日記の材料が、ありながら、オカズ。  
いざ班日記を書くと、かくことがないから  
今日、お前かけ、なんて人も多しんじやないんてす  
か、4班の大島君は、4人の班でありながら、  
また1度も、班日記をかいて、いないそうです。  
(4班になって1ヶ月) そんな人が、いるときいて、  
この3日、ぼくは、よその班を見ていると、  
それは、悲しくも寂しかったです。

班日記を書かないという人が 1人でもいると、  
 この日記の意味はないと思う、その人がどんな  
 気持ちでいるのか、しらないとさえ思う  
 また、班の日記だから、おれのでないからいや、  
 なんて人も、いるのでは、ないか、  
 でも、そんな人は、もう一度 班日記の「み」を考  
 えてほしい、ほくは、次のように考える、

● 班内で、注いしあい、高まる、→ (話しあってもよい?)

班内は内容がまとまるし、めんどよからでいい ← 話  
 にくいことも、してきしていえるので 班日記もたせ、  
 である、

● それぞれ、班友の性がくも、わかる、

→ 班の内部かんか  
 よくなる、

● 人の考えをきんこうにできる、

など、考えれば、いくらもある

そんな「み」で、班日記を書かなかったり、

だなくさ、とにやかくかいておれはいいと、つさみ

どころのない 班日記をかくやつはゆるせない、

ページの班日記だて、1冊で少なくて4日は毎日4ページ  
 かける、班日記だて、班を高める 協力が、班に  
 かける、班に  
 協力しろ、ほかの班  
 へアドバイスして、人  
 もいっしょ、自分の班  
 の協力もできないは  
 ね、物事はすくなく、

こは、清野にやめて、いうのではない

は、心のそこから、そう思った、

7Bのみなさん、班日記の意味をもう一度  
 よく考えていきた 班日記にしようではないか

# 班日記で、えたこと

## (班日記)

ぼくは、スパージは、かくよう努力している。  
しんけんを考えてみれば、かくことは、いくら  
でもある。  
班日記は、いわば、自分以外の自分の目でも  
もある。といつても、おかしくないだろう。だって  
自分を、自分以外の いろいろな所から、見れて  
他人からみても、おかしくない人間になれる  
ないか、 ぼくは、班長として、さしはのうちよく  
班員から注意された。それで、ぼくも、い  
ぶく、まともに班長が、できるよになつた。  
だから、班長として、5班の人におれいをお願い

## (おかしとして)

人を班日記で注意するといふことは、書きにくい  
ことである。注意されたときは、いつにイヤである。  
でも、今おもえば、この注意こそ、ぼくを高めくれた。  
ありがとう……といひたい。たとへども、Hさのある  
班日記であった。班員のみさん、ありがとう、  
ぼくへの注いありがとう。

以後、ぼくも、あなたたちの目となり、注いします。おれ  
たかめあいましょう。そして、班日記の利用を大にし、  
いざのあるものにするため、がんばろう  
以後もよろしく、

※ ぼくは、5班に来て、班日記の重おせをした。  
班日記は、正しくかけば、プラスになる。  
きびしく、たのしく、たのしいというふうで  
ものでは、ダメです。だから、内容のしりかへも、いざ  
べがけたい。

9月27日 峰松

先生へ 班のみなさんへ

前のページに先生は 男子に女が急にかける  
ことなく明るく仲よく声をかけあいたい  
と書いていらしゃいます  
私は時々ほんとうにいやだなあ—と思う事がある  
のですそれは みんなはすでにわかって  
いると思いますが —!!

ず、と前の給食の時間に水谷さんが家庭  
科の時間に私の好きな人が卓球部の  
だと言って 注意された話がありました。  
(おしこべりをやめなさい)

それいらしい、私かなにか言うよと男子は  
に言うよ。

やめよう、と言うのです今ではもうなれて  
しまいましたか 初めは、何度も泣いた時が  
ありました。私は、初めのころよりもずいぶん  
男子と話すようになっていっていると思います

女子が男子を、男子が女子を好きになったり  
するのは自然のことではないのですか、それを  
あれこれと、言っでさげぎたてるほどの問題は  
ないのであすか?

そんなことは、じょうだんでも みんなの気持の  
中にはんは、つがある時もあるのではないのですか  
それに、知はともめいわくです。

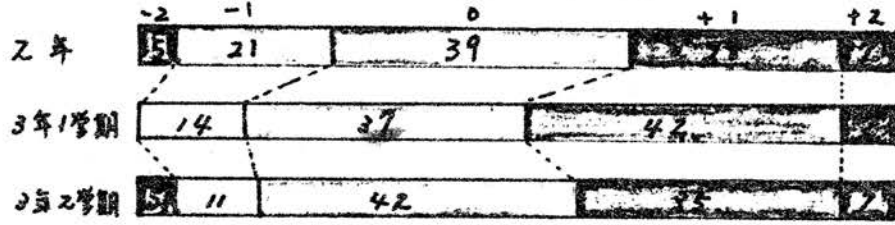
私は、そんなけいしているだけでほんと  
も思っ、ていません、ほんとうです



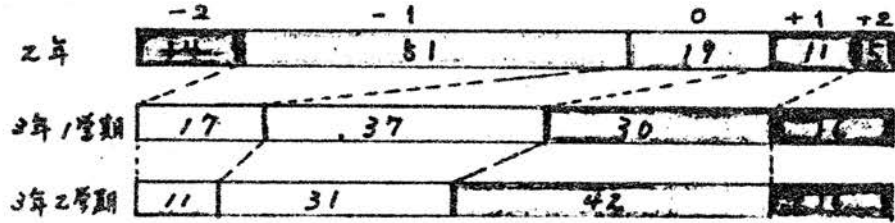
$-2$  かなりわるい     $-1$  わるい     $0$  ふつう     $+1$  よい     $+2$  かなりよい

□の中の数は全て名である

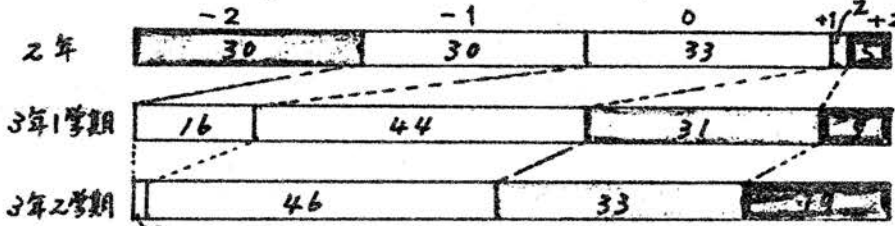
1  
忘れもの



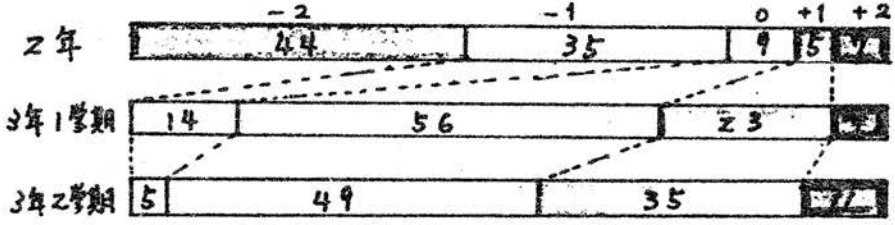
2  
家庭学習



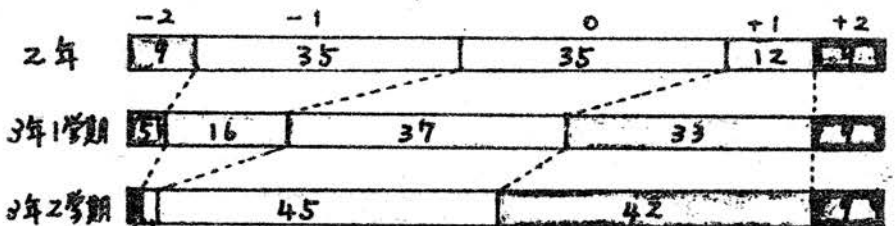
3  
教之合い



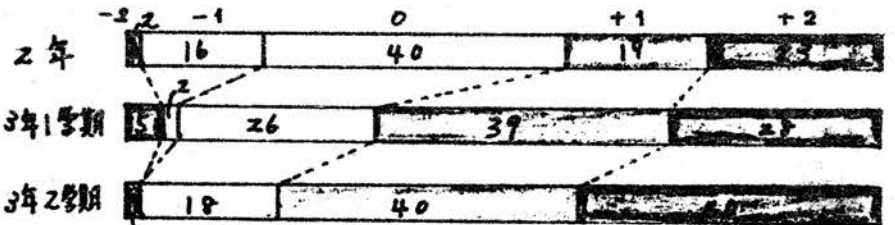
4  
授業態度



5  
生活ルール



6  
人間関係



1月13日(土) 丸山まゆみ

三学期になって、新しい人が二人はいつて  
きました。二人とも、とてもいい人です。  
私はとても感じがいい人たちだと思います。  
初めは、だれでもおとなしいけど、なんと  
なく下山君はべつ。うるさいって意味  
じゃなくて、とても積極的な。はいつてきた  
ばかりなのに私のほうが、あつこうされ  
てしまいそうです。夕までの四人班のとき  
も各務君、桜井君、城さんにそれぞれ、いろん  
な意味でしてさされてきたのに。

それから、前川さんのほうは、まだとけこめない  
みたいです。私もいろいろ気をつけているん  
です。それとも、ほんとうにおとなしい人な  
のかな。私から見ると、下山君よりも前川さん  
のほうが、消極的です。だから、給食の時間や  
放課を利用して、班の人たちに、いろんなことを  
話して下さいね。これは、私から前川さんへのおね  
がいです。

転校生には大変なようです。

早く仲間にしようよ。丸山くんとかい  
〇話しはわかる。……協力はあつてくれませんか。

私は今の5班になって、プラスになったことか  
とてもたくさんあります。その中で、とてもプラス  
になったことは、授業がじゅうじつし、真けんに  
うちこめるようになったからです。夕まで授業の  
45分間がどうにかこうにか、すげえいいと  
思っていました。でも今は、ちかいます!

これは私個人だけでなく、クラス全体に

言えることだと思えます。

私、ときどき授業中にみんなの顔を見るんです。そうすると、みんなの顔に真げんのいろが出ています。とても私は気分がよくなるの。

どうして私か、そのとき気分がよくなるかわかりますか。前にもこの班日記に書いた「ホームメイ」です。このとき、先生を中心に1人1人の生徒へ、ホームメイションであずばれていると思うのです。ちょっとキザになってしまったけど、もうそろそろ、グループがえでしょう。

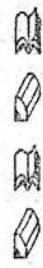
そこで、私に授業の楽しさをおしえてくれたお班のみんなに、おれいを言いたいの。

「ありがどう。」ほんの一言で「ごめんねさい。」これしか言いようがないの。

のこり少ないお班での生活に全力をつくそう。(おわり)

君のほんじつに行き先は、ほんじつにいたる。ほんじつに  
大きな道場だ。よからぬ。

新しいお班に、ほんじつにいたる。ほんじつに



班ノート

あれこれ



(1班) 福井君が、算数の時、わからないところを聞いた。そうやって聞いてわからないところをなくしたいです。(9/11)

(2班) 理科の時は、みんな一生けんめいに住みかのことや食べ物のことを調べていました。わたしも、一生けんめいに調べました。

詩のかんしょうの時、中野君が、「ええ詩やなあ。」と言っていました。

班の中でわたしだけ、詩を読みませんでした。手をあげようかと思うばかりで、とうとう手をあげられませんでした。

そうじは、今日はなかなかでした。

星野とみひろさんは、すごいと思いました。えんぴつをくわえて、書いたら、えんぴつの

にがい味がするんだろうなあ。(9/12)

(3班) 今日は、三部君も稲垣君もきげんがよかったのか、わらっていました。

理科のときは、とっても楽しかったです。今日は、みんなにこにこしていたようで、わたしは、うれしかったです。

成長は、みんなにっこりしていたこと。ちよつと成長しました。(9/12)

(4班) バズのときにいろいろ話しあって、今日は算数のとき、三角じょうぎを使っているのが四人ともむずかしかった。

そうじもみんなまじめにやってくれて、今日は、みんな協力をしていた日が多かったみたいです。(9/10)

(5班)今日の五時間目は、すぐろくゲームでした。さいしょで一つだけのところがありませんでした。とちゅうで二倍になったときに六が出て二位になりました。みんな楽しそうにして、すすんでいました。わたしはこのゲーム毎日したいなと思いました。

とちゅうに、そうごう体育きやすべり台があつて、おもしろいなあと思いました。

わたしたちがやつと一位になったときで終わってしまったって、四班とどっちが一位になるかしたかったです。

このゲームよく考えたなと思いました。

(9/10)


(6班)二時間目の算数の時、三角じょうぎでする時、どうやってやるかわからなかったから、井上君に教えてもらってやったら、わかった。それでまたふくしゅうの勉強をする時でもわからなかったので、井上君や班のみ

んなに教えてもらったその日は、うれしかったです。(9/9)

今日は、特活のときや他の勉強のときも、前田君は、いきいきとして、とても楽しそうだった。前田君をみていたら、わたしも楽しくなった。

すぐろくで、さいごの方に田中さんがサイコロをふって、スタートにもどるになったとき、わたしや井上君たちは、おこらなかつた。おこるところか、わらっていたぐらいだ。

(9/11)

 ゲーム係がもよおした人間すぐろくゲーム大会。ゆかいな工夫で楽しさ満点。中野君のつぶやき、うれしくつてうれしくつて。仲間のすばらしさをうんと発見しよう。先生といっしょに。

時間目も三時時間目も三時  
間目も男がゆゆうくをきか  
かた。きゅうしよくは、三年  
のことがおなじすぎた。  
まうじをまじめにしたので、あ  
せをかいた。

三時時間目のうんどう会のれんし  
ゅうは、しんどかった。わたし  
は今日はおかなくてまじめだ。  
た。勉強はたのしかった。

明日になると、また、わがまま  
になると思います。その時は、  
わたしも村田さんの中野さんを  
かなしいと思います。

2、3、4時間目も、男子が、  
ゆうことをきかなかた。とく  
は、3、4時間目、園工の時間  
です。まきの君と青木君が、け  
んがしたからです。ねんごをな  
げたりしました。

まうじはいつもより早くおわり  
ました。おせはかいていません  
でした。体育は、だれかしらな  
いけどちがう曲とかを少しかけ  
ていました。そのほかはちやん  
としていました。でもまきの君  
と青木君がながかりをして

今日は、男子も少しゆうことを  
きいた。でも、やっぱりまうじ  
は、ちやんとしなかつた。それ  
に、給食の時間に、青木君がな  
いてこまつた。5時間目のすご  
ろくるときは、みんな元気で乗  
りかけた。でもまじめのほうで  
びりになったときはなくやし  
た。でもおわったときはまじめ  
だった。うれしかった。

今日はまうじをほとんどでき  
なかつた。こんどから、がんば  
りたいと思います。

今日は、まうじをしました。  
まうじがおわって、外にでて  
てつだいました。雨にぬれてお  
もしろかつた。

まきの君と、青木君は、なる  
べくいうことをきいた。わたし  
たちは、安心していた。でも、  
まうじの時、あみき君と、まきの  
君が、おこられたから、かっ  
かりした。きゅうしよくの時、  
わたしは、まきのくんは、ち  
やんとしよ。といったら、ま  
きのくんは、ちやんとしてない  
のに、「ちやんとしよ」とい  
ったので、わたしは、おきたん  
なかつた。でも、これいじょう  
いたら、めいわんだからというの

今日は、わりとめんまじめ  
だった。けれどまうじのじかん  
まきのくんが、はじめあはれて  
きて、青木くんが、ほうきを  
していたのはよかつたんだけど  
一組のほうに、ご井をなげてあ  
そんでいた。やめよといつたの  
をきかわたしは、なげけなく  
なつてなきたくなつた。それで  
まきがないのでは、といせ。  
みんなまじめになつた。ちや  
ういしなかつたまうじが、まかつ  
たのだろうか？

をやめた。5じかんめおどりの  
れんしゅう。3年生の女の先生  
は、こわいなあ。と思つた。3  
年生の男の先生はやさしいおめ  
と思つた。3年までのえんごは  
4年のえんごちがつた。3年  
までは、だいたい明るかつた。  
わたしは今日、足がいたか。た  
は日、はしつて、16日おどりを  
おどりをがんばつたからで。

※ 村田 たか子

今日は、男子が少しだけゆつことを言いた。そうじはだいたいおぼれにできた。れんらくをかくとぎに、班学習を社ドヨにしたり、まきの君が、「おじりの方がええわ」と、いいました。でも、すぐ「社ドでもええい」

と、いったので、よかつたです。5じかんめになつて、男子が2分はびトランプをしていた。注意して少ししたらやめた。

※ 中野 木実

今日は、みんなそうじをがんばった。とくに青木君と、牧野君がい。しょうけんめいにしていた。めずらしかった。だから今日はそうじを早くすんだ。うれしかった。

※ 青木 はやと

まきの君とぼくは、ひさしぶりにいっしょうけんめいに、うじをしました。きれいにしたら、まもちがいからも。とも。としたいです。

※ 土成 あい

今日先生が来る前わたしが、「算本物やろ」と、言た。牧野君は、「いやや」と、言た。たけとしてくれたからわたしは、うれしかった。算教の時、算本も計ドもみんなをできていたからよかつたです。そうじの時いっもちが、てみんないっしょうけんめいした。うれしかった。わたしは、こんな日は初めてだと思つた。これからもこんなふうになつてほしい。

※ 村田 たか子

今日は、男子があまりゆつことをきかなかつた。2じかんめなんかくとくにゆうことをきかなかつた。注意してもビククリマンのはなしをしていした。わたしは、しかたないからほつた。

でも5じかんめからは、少しましになつた。ていつた。そして、そうじのじかんに中野さんがまきの君にバケツをたのんでまんとをいわなかつた。

※ 青木 はやと

はじめのは人のそうじは、はやくてきまつた。みんないっしょうけんめいしました。そして、まえのぼんよりちかよくてきました。だから、よくみるときれいだなとおもいました。いつもこのようしごががんばりました。

わたしは、たぶんまんとをいゆうだろうと思つていた。それにそうじをたいたいおぼれにできた。

高学年分科会  
資料

新潟市立丸山小学校  
中野 均

私だって いままでかかっていた。先生に  
いわれるまで せんせんきすかやみかたかもしんが  
たとはこの間 由香利さんを考えている  
時に ○○さんに反対意見があったので  
手をあげて 意見をいおうとした。  
○○さんが私をまことにした。

とただけで 私は クラスの仲間の人のかになって  
あげられかけた。

私は 個人の意見をいせつにするといいが  
ただ 自分だけが いやめにあわなければいい  
と思ったのかもしんが。

いじ 話をきいて ほんまにわかってきた  
みたいだ。みんなも 意見だけをかばった  
ことは あいせんか？

11月11日(水)

おち

私は かけて コソコソ いわれるのは  
いちばんきらいだ。いじ 自分も 自分がいちば  
んこわくない かけて コソコソ いったことが  
なんどもある。5年生の初めは、どこかへ  
いくたんびに ○○って、すぐ 調子にのるんが  
など、いくたんびに むんくはっかい。  
その人にとっては、すごいしんがいて  
何いわれてんのか、とか、いろいろ考えてしょう



ことだろうと思う。

けど今はみんなこの言葉が

少なくなってきた。きっとみんなの心がひろく

なっただかと思う。 うまいなこれ。

みんなの気持ち じたいはよくなっただかと思う。

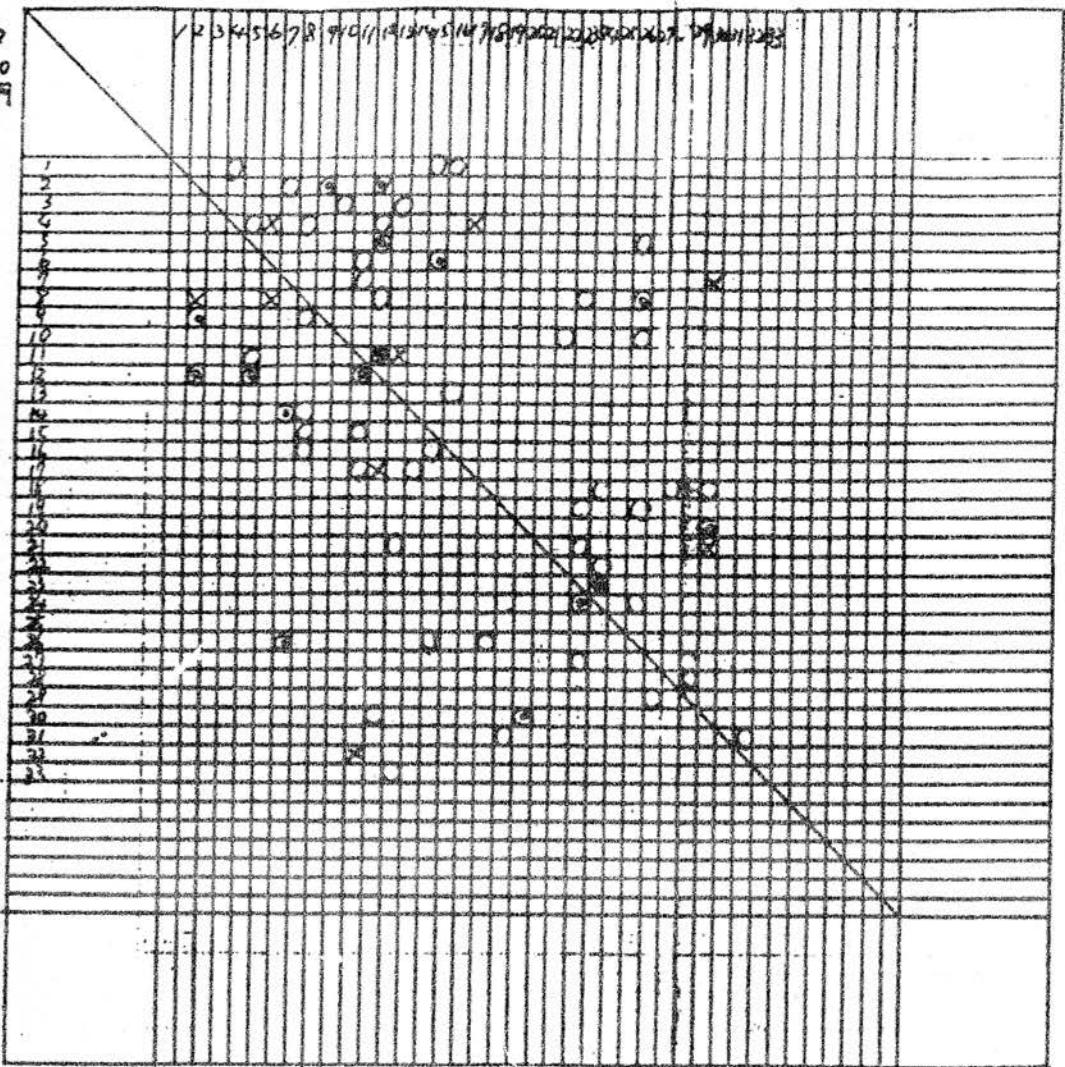
11月16日 和音

このクラスは 授業ではいいと思う。たいてい  
 今度もいおれたい。ここでいって思ういつも  
 そうだ。体育の時間でもそう。先生が  
 ない時、そう。いつもいおれたいだけ  
 あたり前かでもない。思ってもできるすごい  
 ことなと思う。でもそうでもないから人はこの  
 周りの人のことも考えたり 後の人のことも考える  
 想いをしたがる。それかておれたい。みんなの全部  
 と思う。でもこれできた。とてすごい  
~~協力~~ 協力 助か 分担 全員の対する  
 ことだから 人を思い考えれば 協力  
 できる助かかばできる 分担できる  
 人を思いやれば 思いしても ほんとは  
 たくさん 人がしかりすおれたい。とかいって

人のために考えればいい。下はそれだけ。おれたい。  
 いい



62  
10月



きのうは、先生がおこ、て出スリー、たあと  
からもず、とつ、てけ、ていた。

先生が行、たあとから、き、うに、みな泣  
きたして、女子も、お、から、か、は、て、思、い

出、話、し、を、し、て、由、喬、利、工、も、か、ん、ば、お、し、と  
か、い、ろ、ん、な、こ、と、を、言、っ、て、泣、い、て、い、た。男子

も、泣、く、人、も、い、た。でも、私、は、泣、か、な、か、っ、た。泣  
か、た、か、。た、け、と、み、ん、な、が、い、し、よ、う、け、ん、め、い

た、な、っ、て、い、た、の、で、か、ん、ど、う、し、て、い、た。あ、お、こ



第6学年1組 国語科授業記録

562.11.10.(X)3校時 No.1

時間	教師の働きかけ	児童の反応
10:50	<p>今日の学習課題を班で確認してほしい。            終わった所は、手がかりも話し合ってください。            和浩君言ってください。            ノートに課題を書いて、<sup>最後の所だね。</sup>書き終わったら            顔も上げてください。</p>	<p>「勉強せえ。勉強せえ。つらいことでも            がまんしてー。」は、            誰のどんな気持ち持ちよのかが。</p>
10:57	<p>あくまでも教科書からさぐって            解決していきなう。            3分位あげてください。</p> <p>自信のない人から言ってるね</p>	<p>和浩(国語班)            「何分いりますか。            6分にします。始めてください。」</p> <p>一人ひとり、ノートに考えのこを書くと            和浩「意味はありませんか            もう3分にします。            始めてください。」</p> <p>和浩3            「やめて下さい。班で何分にしますか。            7分と、同意見が多いのので7分にします。」</p>

班で相談する

4人 = 77 } 8班  
5人 = 17 }

千枝子が瑞枝を励ましている

「おばあさんが瑞枝達を励ましている気持ちがあるから出した」

ほご一人ひとり班の中で意見言っている

伸寿

千枝子と瑞枝が思っていることだと  
思っている

千枝子は回している人の気持ちを歌へ出す

回しているのは二人

回いながらゴロゴロが〜 鬼塚さんへ

疑問〜と聞=張としよう

おばあさん

二人を見ている

二人を見ている。励ましている気持ちがある

うすに伝わった

千枝子のやさしい気持ち

瑞枝を励ましている気持ち

11:13 誰の気持ちがあるか先に言っていく

時間	教師の働きかけ	児童の反応
		<p>5班            友。おほあさんの思っていることだと思わんたけで            罪 回しているのは三人だから 迷っている。</p> <p>友。おほあさん            瑞枝のお父さんお母さん 一丸に熱心している            千枝子と瑞枝が回っているのを見ている二人は            邪魔している。</p> <p>⑤ 誰と誰にしているのか</p> <p>友。クズンとおほあさん            なぞ千枝子はお見ぬふりをしてたのか。</p> <p>う班</p> <p>亮。おほあさん。千枝子、瑞枝の三人の気持ち            だと思わぬ。そうだと。石うすには気持ちがある            ことにする。</p> <p>田宮。おほあさんの心の中で思っていることが            千枝子と瑞枝に 聞かされたのとは違う。            瑞枝のお母さんの気持ちはおほあさん            と思わぬ。</p> <p>⑥ 石うすにいいことがあるか            1%でもおほあさんにはいいはずだ</p>



理子

⑤ 箱も根もつぎのふ〜。のり付。  
たせ、出ないのか。

小林  
卯美

千枝子二人で仲よく勉強しあおう  
千→瑞を励ましている。

洋

おばあさんが瑞枝を励ましている  
気持ちだと思う。

留美

洋君と同じ  
⑥ うすを回している人の気持も  
うすはわかるのか

夏由美

千枝子→瑞を励ましている気持ちだと思う。

和仁

千枝子と瑞枝だと思う。

今まで出たのと  
ちがう考えの人はいませんが。

第6学年1組 国語科授業記録

562.11.10.(火)3校時 No.3

時間	教師の働きかけ	児童の反応
		<p>うすを回しているのは、千枝と瑞枝だから</p> <p>⑤ のじつは、泣き汗、泣き汗と言ったけれど 勉強がいやで泣き汗がでるといふ</p> <p>せえ... という言い方</p> <p>千と瑞におはあさんの気持ちから 二人にそう聞かされたのではないか。</p> <p>知事。うすを回しているからと言ったけど、 瑞枝の気持ちには、「さびしいよ〜、さびしいよ〜。」と認める。</p> <p>集子。瑞枝は疎開 両親を連れて、 「ニホー」お父さんお母さんとき、 きんぽんが三つで、お父さんお母さんの 原真いかわらなくて、がんばろうといふと思う。</p> <p>ゆい、「うすを回す。その時の人間の気持ちを をそのまゝおぼえておいて。」</p>

おぼあさんが三人に勉強について  
ほいほいと聞いて。

千→瑞をいじめて  
おぼあさん 自分(おぼあ)が  
としていつまで何も言わなくて  
二人に伝わった

汗——瑞枝の涙をまいていた  
と云う

及好(ぎ)の誰に聞かば、たぶんおぼあさん  
の伝まじたら、千と瑞の二人に伝わっ  
と思ふ。

交代。おぼあさんだと思ふ。

瑞枝には聞かば、  
千枝子には聞かば

小林君

千枝子や瑞枝はがんばろう  
おぼあさん——二人への願いだと思ふ。

志保さんがおぼあさんおぼあさんだだけと  
ゆりさんが言ったように、石うすは、その時  
その時の人間に持ちちをその母ま歌い出す  
ものだよ。という所から、回している  
のは、千枝子と瑞枝だけ。  
他に、三人ともおぼあさんだという人  
いせんが。

時間	<p>教師の働きかけ</p> <p>また、どうしてもこれだけは言いたいという人はいいですね。</p> <p>おじさん、おばあさんは、おばあさんの何とあなたと一緒だろう。</p> <p>。考えが変わったり、気づいたことがあったらシートに書いてください。</p> <p>次の時間、また話し合いますよ。</p> <p>シート 班ごとに集めて、机の上にあげてください。</p>	<p>児童の反応</p> <p>②の。おばあさんはなぜ「根も根もつぎ」なのですか。</p> <p>瑞枝のおじさんとおかあさんが死んで、それがおばあさんには怖かったからだと思う。</p> <p>子ども。</p>
----	--	--